

(別紙様式1)

平成27年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 徳島県

農業委員会名： つるぎ町農業委員会

I 法令事務に関する点検

1 総会等の開催及び議事録の作製

(1) 総会等の開催日・公開である旨の周知状況

周知している イ 周知していない又は周知していなかった

周知の方法	本庁舎、各支所(各2ヶ所)掲示板に掲載
改善措置	ホームページ及び広報誌に掲載する。
周知していない場合、その理由	—

(2) 総会等の議事録の作製

作製している イ 作製していない又は作製していなかった

作製までに要した期間	一週間以内
改善措置	—

※ 作製までに要した期間については、議事録の作製の手続及びそれに要した平均日数を記入

(3) 議事録の内容

詳細なものを作製している イ 概要のみで作製している又は作製していた

改善措置	—
------	---

(4) 議事録の公表

公表している イ 公表していない又は公表していなかった

公表の方法	事務局に備え付け
改善措置	ホームページに掲載する。

2 事務に関する点検

(1) 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 5件、うち許可 5件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請書類の確認を行うとともに、担当農業委員及び事務局職員で現地調査を実施している。さらに必要に応じて申請者に対する聞き取りを実施している。			
	是正措置	-			
総会等での審議	実施状況	関係法令・調査基準に基づき、議案ごとに審議している。			
	是正措置	-			
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	0件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置	総会で農業委員から指摘された留意事項を申請者へ伝える。			
審議結果等の公表	実施状況	議事録にて詳細に記載し、公表している。			
	是正措置	ホームページに掲載する。			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 28日	処理期間(平均)	20日
	是正措置	事務処理の事前周知を行う。			

(2) 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 5件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	担当農業委員及び事務局職員による書類審査及び現地調査を実施している。			
	是正措置	-			
総会等での審議	実施状況	許可基準に基づき、転用事業内容、立地状況等について総合的に判断している。			
	是正措置	-			
審議結果等の公表	実施状況	議事録にて詳細に記載し、公表している。			
	是正措置	ホームページに掲載する。			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 21日	処理期間(平均)	20日
	是正措置	事務処理の事前周知を行う。			

(3) 農業生産法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農業生産法人からの報告について	管内の農業生産法人数		〇〇 法人
	うち報告書提出農業生産法人数		〇〇 法人
	うち報告書の督促を行った農業生産法人数		〇〇 法人
	うち督促後に報告書を提出した農業生産法人数		〇〇 法人
	うち報告書を提出しなかった農業生産法人		〇〇 法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農業生産法人の状況について	農業生産法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農業生産法人数		〇〇 法人
	対応状況		

(4) 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 43件 公表時期 平成 27年 3月 情報の提供方法:本庁舎、各支所(各2ヶ所)掲示板に掲載
	是正措置	広報誌、ホームページに掲載。
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 10件 取りまとめ時期 平成 27年 3月 情報の提供方法:議事録にて詳細に記載し、公表している。
	是正措置	広報誌、ホームページに掲載。
農地基本台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 654ha 整備方法 電算処理システムを導入し整備 データ更新:利用状況調査結果、相続等の届出、農地法の許可、農地利用集積計画に基づく利用権設定等、その他補足調査を実施し毎月更新している。
	是正措置	—

※その他の法令事務

上記(1)から(4)に掲げる事務以外の総会等において意思決定を行う法令事務(農地法第3条の2第2項に基づく許可の取消しや農業経営基盤強化促進法第18条第1項に基づく農用地利用集積計画の決定等の事務)については、それぞれの事務ごとに、事実関係の確認、総会等での審議及び審議結果等の公表等の実施状況及び是正措置を点検し、(1)の様式に準じて取りまとめること。

(5) 地域の農業者等からの意見等

農地法第3条に基づく許可事務	意見なし
農地転用に関する事務	意見なし
農業生産法人からの報告への対応	意見なし
情報の提供等	意見なし
その他法令事務に関するもの	意見なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

II 法令事務(遊休農地に関する措置)に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	654ha	10ha	2%
課 題	農地利用状況調査の円滑な実施と遊休農地の所有者等への指導徹底が必要。		

※ 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した同条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成27年度の目標及び実績

目 標①	実 績②	達成状況(②/①×100)
2ha	2.8ha	140%

※1 目標欄には、別紙様式2の1の4の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させたかを記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		8月～10月	26人	11月～1月
	調査方法	1 管内全域を調査区域とし道路からの目視による巡回調査を実施、遊休化している場合は、当該農地等の状況を詳しく確認。 2 調査区域を5地区に区切り、担当の農業委員を定めて調査。 3 納税猶予特例適用農地を明確にして調査。		
遊休農地への指導	実施時期: 月～月			
活動実績	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		8月～11月	21人	11月～1月
	調査方法	1 管内全域を調査区域とし道路からの目視による巡回調査を実施、遊休化している場合は、当該農地等の状況を詳しく確認。 2 調査区域を5地区に区切り、担当の農業委員を定めて調査。 3 納税猶予特例適用農地を明確にして調査。		
	遊休農地への指導	実施時期: 月～月		
	遊休農地である旨の通知	件数: 件	面積: ha	指導対象者: 人
	農業上の利用の増進を図るために必要な措置を講ずべきことの勧告	件数: 件	面積: ha	対象者: 人
その他の取組状況	農業委員により、農地パトロールを実施。			

※ その他の取組状況欄には、農地の利用状況調査以外の遊休農地に対する監視活動を記入

4 評価の案

目標に対する評価の案	目標を達成している。
活動に対する評価の案	今後においても制度等の周知を行い、農地の集積化を進めていく。

5 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	意見なし
活動の評価案に対する意見等	意見なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

6 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価	目標を達成している。
活動に対する評価	今後においても制度等の周知を行い、農地の集積化を進めていく。

Ⅲ 促進等事務に関する評価

1 認定農業者等担い手の育成及び確保

(1) 現状及び課題

現 状 (平成 27年 3月現在)	農家数	927戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	46戸	23経営	0法人	0団体
	農業生産法人数	法人			
課 題	担い手の高齢化が進んでいるため、認定農業者制度や法人化の意義、メリット等について、対象者別に説明会や個別訪問等を実施して理解を得つつ、担い手を確保する必要。				

※ 農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には、欄外にそれぞれの把握時点を注記

(2) 平成27年度の目標及び実績

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標 ①	1経営	法人	団体
実 績 ②	経営	法人	団体
達成状況 (②/①×100)	0%	%	%

※1 目標欄には、別紙様式2のⅡの1の(4)の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させたかを記入

(3) (2)の目標の達成に向けた活動

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
活動計画	農業委員等から意欲のある農業者の情報収集を行い、農林課と連携し確定の推進	—	—
活動実績	認定農業者の期間満了者の再設定を推進	—	—

(4) 評価の案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標に対する評価の案	説明会や個別訪問を実施して、成果が得られなかった。	—	—
活動に対する評価の案	普及の取組は計画どおり実施。今後も継続的に実施する必要がある。	—	—

(5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	意見なし
活動の評価案に対する意見等	意見なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標に対する評価	説明会や個別訪問を実施して、成果が得られた。	—	—
活動に対する評価	普及取組は計画どおり実施。今後も継続的に実施する必要がある。	—	—

2 担い手への農地の利用集積

(1) 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	669ha	60.4ha	9.03%
課 題	農業従事者の減少・高齢化等による遊休農地の増加、農地の分散さく圃等が、農地の確保・有効利用を図る上で課題。 零細農業者が多いため、担い手が耕作する農地が分散し、作業効率が低下しており、早急に対策を講じて利用集積を図る必要。 山間地域は、所有者不明の農地が増加しており、早急に対策を講じて利用集積を図る。		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

(2) 平成27年度の目標及び実績

目 標①	実 績②	達成状況(②/①×100)
2ha	2ha	100%

※1 目標欄には、別紙様式2のⅡの2の(4)の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させたかを記入

(3) (2)の目標の達成に向けた活動

活動計画	7月 円滑な権利移動ができるよう、広報誌やリーフレット等を活用し、農用地利用集積計画による利用権設定の制度等を周知 8～9月 担い手への農地利用集積に向けたあっせん活動。
活動実績	広報等により、農用地利用集積計画による利用権設定の制度等が周知が徐々にできており、利用集積が増加している。

(4) 評価の案

目標に対する評価の案	目標を達成している。農用地利用集積計画による利用権設定の制度等が周知が徐々にできている。
活動に対する評価の案	今後においても制度等の周知を行い、農地の集積化を進めていく。

(5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	意見なし
活動の評価案に対する意見等	意見なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価	目標は達成できなかったが、農用地利用集積計画による利用権設定の制度等が周知が徐々にできており、目標としては妥当。
活動に対する評価	今後においても制度等の周知を行い、農地の集積化を進めていく。

3 違反転用への適正な対応

(1) 現状及び課題

現 状 (平成 27年 3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
	669ha	0ha	0%
課 題	遊休農地の増加に伴う残土等の不法投棄が、農地の確保・有効利用を図る上での課題 特に、山間部においては、地元農業者の目も行き届かないため、違反転用の発見が遅れがちであり、重点的な監視活動が必要。		

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

(2) 平成27年度の目標及び実績

目 標①	実 績②	達成状況(②/①×100)
0ha	0ha	0%

※1 目標欄には、別紙様式2のⅡの3の(4)の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させたかを記入

(3) (2)の目標の達成に向けた活動

活動計画	違反転用の発生防止に向けた取組 違反転用情報の農業委員会への提供呼びかけ。 10月 農地パトロールの実施し、産業廃棄物等の不法投棄防止と共に実施。
活動実績	違反転用の発生防止に向けた取組 10月 農地パトロールの実施。

(4) 評価の案

目標に対する評価の案	—
活動に対する評価の案	農業委員の日頃の点検と農地パトロールにより、違反転用等が発生しなかった。

(5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	意見なし
活動の評価案に対する意見等	意見なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価結果	—
活動に対する評価結果	農業委員の日頃の点検と農地パトロールにより、違反転用等が発生しなかった。

※その他の促進等事務

上記1から3に掲げる事務以外の促進等事務について、目標及びその達成に向けた活動に対する評価を行う場合には、それぞれの事務ごとに、上記1から3の様式に準じて取りまとめること。